

第54回 健康管理研究協議会 総会

ーヘルシーエイジングを目指してー

日時：平成28年9月17日（土）10:00～17:00（受付 9:30～）

会場：東京工科大学蒲田キャンパス 3号館(新校舎) 10階 31001室

(<http://www.teu.ac.jp/campus/access/006648.html>)

東京都大田区西蒲田 5-23-22（JR蒲田駅西口から徒歩2分）

我が国は平均寿命が世界1、2を争う長寿国でありながら、平均寿命と健康寿命（健康上の問題がない状態で日常生活を送られる期間のこと）との間には、男性で約9年、女性では約13年もの差がみられます。これは、晩年に健康で幸福なときを過ごしていないとも言えるでしょう。“健康と幸福”を感じて人々が一生を終えることのできる社会の実現は、健康寿命を延ばすだけでなく、終末期医療を含めた高齢者医療のあるべき姿も考え、不健康な期間を短くすることにより、平均寿命との差を縮めることではないでしょうか。

基調講演Ⅰでは、健康寿命を延ばすための社会づくりについて、社会疫学の視点から東京大学の近藤尚己先生にご講演いただき、基調講演Ⅱでは、高齢者医療を支える地域包括ケアシステム等ヘルシーエイジングを支援する仕組みについて厚生労働省の方よりご講演いただきます。

シンポジウムでは、地域、職域、研究（社会疫学）領域の立場から、ヘルシーエイジング実現への方策やその課題などをご発表いただきます。以上を踏まえた総合討議では、健康と幸福を実現する“ヘルシーエイジングを目指して”、私達それぞれが領域毎に何をすべきなのか、皆様と共に考えたいと思います。

プログラム

＜午前の部＞ 10:00～11:45

開会挨拶 会長 土肥 誠太郎（三井化学㈱本社 健康管理室長 統括産業医）

基調講演Ⅰ：健康寿命を延ばすために今後必要なことー社会疫学の視点から（仮題）

講師 近藤 尚己氏（東京大学大学院医学系研究科准教授）

座長 西 賢一郎氏（ジャトコ株式会社 統括産業医・本会幹事）

昼食・休憩

＜午後の部＞ 12:45～17:00

基調講演Ⅱ：地域包括ケアシステム等ヘルシーエイジングを支援する仕組み（仮題）

講師 厚生労働省より

座長 土肥 誠太郎氏（三井化学㈱本社 健康管理室長 統括産業医・本会幹事）

シンポジウム：「ヘルシーエイジングを目指して」

座長 土肥 誠太郎氏（三井化学㈱本社 健康管理室長 統括産業医・本会幹事）

五十嵐 千代氏（東京工科大学医療保健学部 教授・本会幹事）

シンポジスト

行政・地域の立場から 本保 善樹氏（前東京都北区保健所長）

職域の立場から 佐藤 裕司氏（富士通㈱川崎健康推進センター長・本会幹事）

研究者の立場から 可知 悠子氏（日本医科大学衛生学公衆衛生学助教・本会幹事）

総合討議

開会挨拶 事務局長 佐藤 裕司（富士通㈱川崎健康推進センター長・本会幹事）

日本公衆衛生学会認定専門家研修会（申請予定）/ 日本産業衛生学会産業保健看護専門家制度研修認定（申請予定）

参加申込：事前にホームページ <http://kenkankyo.org/> から、メールにてお申し込みください。

E-mail: info@kenkankyo.org

●参加費：5,000円（平成28年度年会費に充当：総会及び次年度総会までの101、102回例会は無料で参加できます。例会の参加費は各3,000円です）

学生会費 1,000円 但し、当日のみ有効、学生証を持参のこと。

●問合せ先：メールにてお願いします。

健康管理研究協議会 事務局 〒226-0024 横浜市緑区西八朔町 354-10 株式会社保健文化社横浜事務所 内

TEL 045-938-6833 FAX 045-938-6834 E-mail: info@kenkankyo.org